平成 20 年度　若穂公民館運営審議会　会議録

1　日　　時　　平成 20 年 6 月 20 日（金）午後２時から

2　場　　所　　若穂公民館　１階　教室

3　出 席 者　　運営審議会委員　８名　（欠席１名）
　　事務局　2 名

4　協議事項
(1)　平成 20 年度若穂公民館運営方針及び活動方針について
(2)　平成 20 年度若穂公民館事業計画について
(3)　その他
①　社会体育事業における地域公民館連絡協議会との連携の仕方について
②　社会体育関係事業における補償制度について
③　「若穂の自然と文化」発刊について
④　運営審議会の開催回数について

5　意 見 等
（1）講座について
委　員　　地域の若者を対象とした講座の開設を考えてほしい。若い男女が参加したくなるような講座の開催の工夫をしたらどうか。開催を、夜にしたり、休日にしてみたらいいと思う。
事務局　　過去に夜間に講座を企画したことがあったが、定員に達しなかった。若い人を対象に講座を開催するのは、人を集めるのが大変だと思うが検討する。
委　員　　好評な講座は、再度開講したらどうか。講師の謝礼分を受講者に負担してもらって開くことはできないか。
事務局　　予算の関係でむずかしいが、検討したい。講座の受講生にサークルとして活動してもらうようにしていく。

（2）公民館利用サークルの運営方法について
委　員　　公民館を利用しているサークルで会費を徴収しているサークルがあると聞く。公民館使用料は無料なので、その会費を何に使用しているのか調査してほしい。

事務局　　講師への謝礼金等と聞いているが、調査する。

（3）社会体育事業について

委　員　　以前は、スポーツ振興会が主体的に運営していたが、体育協会に代わって今の状況になっているようだ。住民自治協議会が立ち上がり、各事業が協議会に移行していくなか、社会体育事業は住民が自主的に実施していかなくてはならない。これからのことを考えると、地公連が主体的に運営をしていく方向でいくのは、いいと思う。